

世界の医療格差は なくせるか？

参加無料

ザンビアの現状とTICOの活動

※TICO・・・徳島で国際協力を考える会

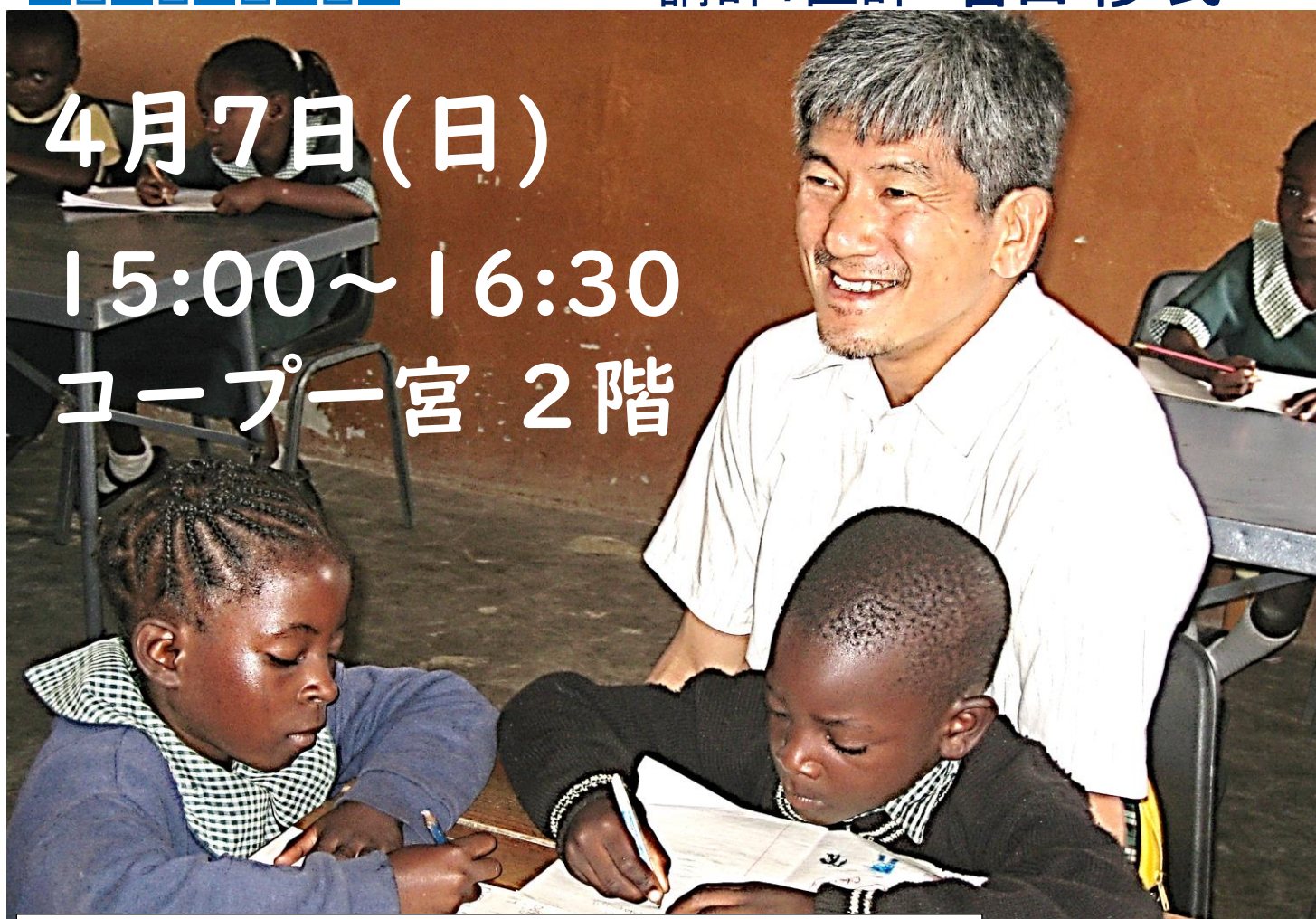
人類が健康的に暮らすには？

講師：医師 吉田 修氏

4月7日(日)

15:00～16:30

コープー宮 2階



吉田修氏プロフィール 自称兼業農家(外科医)昭和33年生まれ、徳島県出身。平成元年4月、青年海外協力隊でアフリカのマラウィ共和国へ外科医として派遣されたのをきっかけに、アフリカを始め世界各国にて国際医療支援活動を実施。現在はアフリカのザンビアを中心に医療・農村開発などの国際協力活動を行なっているNGO、TICO(ティコ)の代表として国内外で活躍する。

・・・詳細は裏面にて。

お申込はお電話で

お問い合わせ
087-813-0772

《主催》
香川県ユニセフ協会
《共催》
生活協同組合
コープかがわ

講演会終了後、お茶を飲みながらの交流会を予定
しています。ぜひ、この機会にザンビアについてまたア
フリカについて聞いてみませんか？

吉田 修 氏 プロフィール

- 1983年 宮崎医科大学医学部卒業、徳島大学医学部第2外科入局
- 1984年 高知県土佐市民病院勤務
- 1985年 小松島赤十字病院勤務
- 1988年 徳島大学医学部付属病院勤務
- 1989年 青年海外協力隊でマラウィ国ゾンバ・ジェネラルホスピタルに
外科医として派遣（2年間）
- 1991年 徳島大学医学部付属病院心臓血管外科入局
- 1992年 徳島県立病院勤務
- 1993年 アジア医師連絡協議会 (AMDA) の専任医師として、インド、ネパール、ルワンダ、
レバノン、モザンビークの医療支援プロジェクトに赴任
徳島で国際協力を考える会(TICO)を設立
- 1995年 国際協力事業団(JICA)医療協力部ザンビア国PHCプロジェクト長期調査員として
ザンビアを訪問 普波内科医院勤務
ザンビアに、現地NPO国際協力団体SCDPを設立
- 1997年 ホウエツ病院勤務
- 1999年 さくら診療所開業
- 2001年 国際協力事業団(JICA)小規模開発パートナー事業（ザンビア）で
レントゲン施設基盤整備計画のプロジェクトマネージャーに就任（～2002年）
- 2004年 特定非営利活動法人TICOの代表に就任
- 2007年 国際協力機構（JICA）草の根パートナー事業（ザンビア）でプライマリーヘルスケア・
プロジェクトマネージャーに就任
- 2010年 国際協力機構（JICA）草の根パートナー事業（ザンビア）で妊産婦ケア・
プロジェクトマネージャーに就任
- 2014年 国際協力機構（JICA）草の根パートナー事業（ザンビア）でチサンバ郡総合的な
農村母子保健を支える“地域力”強化事業・プロジェクトマネージャーに就任
- 2017年 ザンビア大学教育病院にて心臓外科手術技術移転事業を開始
- 2018年 大山健康財団賞受賞

自称兼業農家（外科医）

昭和33年生まれ、徳島県出身。

平成元年4月、青年海外協力隊でアフリカのマラウィ共和国へ外科医として派遣されたのをきっかけに、アフリカを始め世界各国にて国際医療支援活動を実施。

現在は吉野川市山川町のさくら診療所で地域医療を実践しながら、有機農業にも取り組む。さらに、アフリカのザンビアを中心に医療・農村開発などの国際協力活動を行なっているNGO、TICO（ティコ）の代表として国内外で活躍する。

また、昨年（2011年）の東日本大震災における原発事故をうけて、今年（2012年）はじめには、自然エネルギー利用促進を図るため、『市民がつくるエネルギーの会（通称：Cエネの会）』を設立。共同代表の一人として、市民ファンドによる自然エネルギー発電所の建設を目指して奔走中

参加申込みは香川県ユニセフ協会までお電話でお申し込みください。またはHP学習会申込みフォームからのお申込みもできます。お電話の場合、事務局不在の際は留守番電話が承ります。参加人数をご連絡ください。087-813-0772（FAX可）